

平成28年度 第10回教育研究審議会議事要旨

I. 日 時：平成28年12月8日（木）13時30分～14時00分

II. 場 所：尾道市立大学 E棟1階 120会議室

III. 出席委員：中谷理事長、菅理事、川田理事、塩川理事、井上理事（事務局長）、
菅経済情報学部長、稲田芸術文化学部長、藤澤日本文学科長、
灰谷教務委員長、小泉学生委員長、藤岩教養教育委員長、邵国際交流
センター運営委員長、小川キャリア開発委員長、小野広報委員長、
西村入学者選抜実施委員長

陪 席：大下事務局次長、石井総務課長、加来企画広報室長、土岸企画広報室長
補佐、神田学務課長

IV. 議事要旨（案）の確認

事務局から、平成28年11月24日に開催した第9回教育研究審議会議事要旨（案）に沿って説明があり、審議の結果、原案どおり確認された。

V. 議 案

1. 平成30（2018）年度 募集人員、選抜日程（案）について

入学者選抜委員長から、標記議題について資料により説明があり、審議の結果、承認された。

2. COC+事業参加大学間の単位互換に関する協定書（案）について

事務局から、標記議題について資料により説明があり、審議の結果、承認された。なお、参加大学間から提出される単位互換科目の具体的認定方法について、関係委員会及び教授会で審議後、本年度末までの教育研究審議会で審議される運びとなった。

3. 日本文学研究科への研究生入学について

委員から、標記議題について資料により説明があり、審議の結果、日本文学研究科へ入学願のあった大連外国語大学大学院生1名の研究生について、入学願差換えのうえ、承認された。

併せて、学科会議審議済、教授会未審議の首都師範大学から日本文学科入学願のあった3名の入学について、合格通知期限を考慮して審議の結果、入学願一部記載追加のうえ承認された。

VI. その他

1. 美術研究科教職専修免許状の申請について

委員から、標記事項について説明があり、本年度末までに文部科学省へ申請を行い、平成30年度入学者からの適用を目指している旨の方針について確認された。

2. 内部進学者に対する大学院入学料の免除について

委員長から、昨年度大学認証評価機構から指摘のあった大学院の定員充足について、実現性の高い方策である内部進学者に対する入学料免除制度を、本格的に導入したい旨の説明がされた。

なお、大学院定員充足にかかる方針について、引き続き各学部学科での検討を依頼された。

以上